

厚生労働大臣 加藤勝信 先生

# 抗生物質の安定供給に関する要望

公益社団法人 日本医師会

2019年11月18日

# 抗生物質の安定供給の課題

公表年月	製品(一般名)	状況	概要
2019年1月	セファゾリン[後発品] (セファゾリン)	2019年11月25日より従来までの供給数量の50%で供給再開 12月16日には75%、2020年1月より通常供給予定	原薬工場(イタリア)の製造不備、 中国政府の指示により原薬工場(中国)が製造停止
2019年3月	カルベニン (パニペナム・ベタミプロン)	製造、供給停止による欠品が発生	原薬(中国)の製造中止
2019年7月	タゾピペ[後発品] (タゾバクタム・ピペラシリン)	供給停止および出荷調整中	原薬工場(中国)の爆発事故により、 原薬を使用していた後発品メーカーの供給停止 先発品と他社製品の生産が不足分をまかなえきれず出荷調整中
2019年8月	ゾシン (タゾバクタム・ピペラシリン)	出荷調整中	先発品として後発品供給不足分をまかなえきれず出荷調整中
2019年8月	ペントシリン (ピペラシリン)	出荷調整中	セファゾリン供給停止を受けて代替薬としての需要が増加し、 生産が間に合わないため出荷調整中

# 医薬品の品質確保と安定供給

## 1. 原産国等の情報開示

問題があった場合に、原薬も含めた原産国や工場を追跡できるよう、企業による積極的な情報開示および情報技術を用いた情報管理によるトレーサビリティを確保すべき。

## 2. 国内自給の促進

抗菌剤や電解質・ビタミン製剤など生命維持に欠かせない医薬品の安定供給は国の安全保障にもつながる重大事項であり、国内自給を促進すべき。

## 3. 後発医薬品等の安定供給

後発医薬品およびバイオ医薬品の使用促進には、さらなる信頼を得るため、安定的な供給に努めるよう国が指導すべき。